

平成23年(ワ)第886号 浜岡原子力発電所運転終了・廃止等請求事件

原告 石垣清水 外33名

被告 中部電力株式会社

証拠説明書10

静岡地方裁判所 民事2部合議係 御中

平成27年3月6日  
原告ら訴訟代理人を兼ねる

弁護士 鈴木 敏 弘

弁護士 河 合 弘 之

弁護士 青 山 雅 幸

弁護士 大 石 康 智

弁護士 南 條 潤

外

甲B 号証	表題	作成者	発行年月	原本/写 しの別	頁	項目	立証要旨	立証趣旨	備考
50	防波堤の耐津波設計ガイドライン	国土交通省港湾局	平25. 9	写し		津波		平成25年9月、東日本大震災の被害状況の調査を受けて、国土交通省港湾局が、防波堤の設計において、洗掘対策を「最も重要検討事項の1つ」と位置づけ、洗掘対策の方針をさだめたこと、及びその洗掘対策の内容。防波堤の安全性の照査には、津波の時間変化特性を考慮しなければならぬと同ガイドラインが定めていること。	
51	浜岡原子力発電所5号機で確認した事象への対応状況について	被告	平21. 12. 28	写し		地震		駿河湾地震の際、浜岡原発5号機で、原子炉施設に不適合クラスA、B1クラスの損傷が生じたこと。	
52	柏崎刈羽原子力発電所の耐震安全性向上の取り組み状況	東京電力株式会社	詳細不明平成19年ないし平成20年頃	写し		地震		中越沖地震で、柏崎刈羽原発でレンズ効果による強い揺れが観測されたこと。	

甲B 号証	表題	作成者	発行年月	原本／写 しの別	頁	項目	立証要旨	立証趣旨	備考
53	南海トラフの巨大地震モデル検討会(第二次報告)津波断層モデル編ー津波断層モデルと津波高・浸水域等について(抄本)	内閣府南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ	平24. 8. 29	写し		地震		巨大地震によって起きる津波の最大高が静岡では33メートルと予想されていること。	